

キスジノミハムシの防除に関する研究

第2報 成虫の産卵防止を対象とした各種薬剤の防除効果について

堀切正俊・糸賀繁人・今村三男

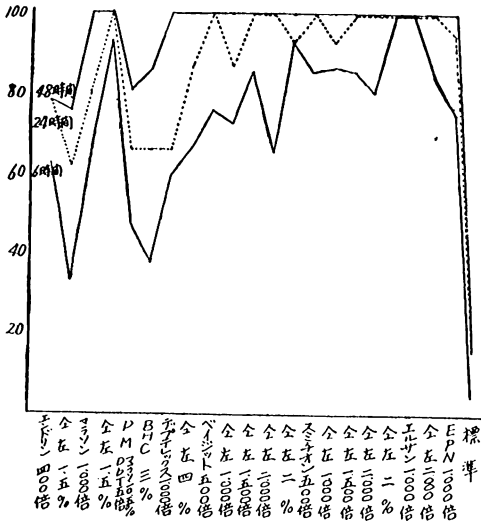
(鹿児島県農業試験場)

現在本種の防除は播種畦土壌処理剤の施用、発芽後地上散布の2法が併用実施されている。本報では地上散布剤による防除効果及び散布時期、回数について行った試験結果を報告する。

成績及び考察

1. 室内試験 (第3図) 本種の防除薬剤として使用されているもの及び新農薬を供試した結果、成虫に対する殺虫効果は何れも無散布に比し高くとくに有機燐製剤の効果のすぐれている傾向が認められた。有機塩

第3図



素剤はこれらに比べるとややおとるようである。

2. 薬剤の種類 (第3表) 室内で一応有効と考えられる薬剤を現地で試験した結果、やはり有機燐製剤の効果が高かった。DM剤の効果がとくに顕著であった原因はDDT単用区を欠くので明らかでないが、マラソン剤の速効性とDDT剤の残効性がうまく組合され両者の特性が最大限に発揮されたのではなかろうかと推察される。マラソン剤は生育中期までかなり被害の発生をおさえているので収穫期になって被害の増加したのは残効性を欠いたためと考えられる。一方エンドリン剤も室内試験同様効果が低かったが、その原因が余辺にあるか不明で今後更に検討を加えたい。

薬剤の剤型としては全般的に乳剤が粉剤よりすぐれている傾向が認められた。

3. 散布時期及回数 (第4表) 8月10日播のものについて試験した結果、発芽後5~7日おきに5回さんぶすれば被害の発生を顕著におさえるが、散布時期がおくると防除効果も低下するということが判った。しかし早播、晩播等播種期により当然散布回数も異つて来ることが考えられるので、今後その点について検討を行いたい。

4. 薬害 BHC, バイジット剤では生育初期 (双葉~本葉4葉前後) に薬害を認めた。不規則な白斑を葉部に生じ粉剤では多量附着部位、乳剤では葉縁部位にとくに顕著に現われたが、枯死或はその後の生育を

第3表 薬剤の種類

区	制	甚	多	中	少	微	無	計	食害根率	食害度
エンドリン	乳剤 400倍	7	3	6	20	19	23	78	70.6	31.8
同	上 粉剤 1.5%	13	10	15	19	5	4	66	94.0	58.5
デブテ	乳剤 1,000倍	—	1	10	15	22	18	66	72.8	26.1
レックス	上 粉剤 4%	—	1	10	27	17	24	79	69.7	26.6
イジツ	上 乳剤 1,000倍	—	—	2	25	26	44	97	54.7	16.9
同	上 粉剤 2.0%	6	10	17	16	9	10	68	85.3	47.6
スミチオ	上 乳剤 1,000倍	—	2	7	20	18	29	76	61.9	22.9
同	上 粉剤 2.0%	—	11	14	13	8	9	55	83.7	43.6
マラソン	上 乳剤 1,000倍	5	9	10	5	13	8	50	84.0	45.6
同	上 粉剤 1.5%	4	12	7	15	13	9	60	85.0	44.0
B	上 粉剤 3%	—	11	15	23	10	13	72	81.9	40.3
D	M 粉剤	—	—	—	1	8	50	59	16.0	3.3
無	撒	15	4	5	16	14	22	76	75.5	40.0

註：試験地 伊集院町飯牟礼 播種 7月25日 調査収穫時 9月23日 区制 1区 16.5m² 3区制 土壌処理剤 ヘブタクロール10a 当5kg 播種溝処理 (除く無散布区) 地上散布 6回

停止する個体はみうけなかつた。その他スミチオン、比しはるかに軽かつた。
 デブテレックス剤でも軽度の葉斑を観察したが前者に

第4表 散布回数及び散布時期

区	別	甚	多	中	少	微	無	計	食害根率	食害度
3	回	—	2	10	10	18	18	58	69.0	26.2
同	散	—	—	5	13	11	18	47	61.7	22.1
同	散	—	—	1	13	18	25	57	56.2	16.5
4	回	—	—	3	18	22	23	66	65.2	20.3
同	散	—	—	—	8	9	35	52	32.7	9.6
5	回	—	—	—	7	14	29	50	42.0	11.2
6	散	—	—	—	4	9	32	45	28.9	7.6
7	回	—	—	—	5	15	32	52	38.5	9.6
8	回	—	—	—	4	10	35	49	28.6	7.3
無	散	—	—	11	15	24	17	67	74.7	26.0

註：試験地 伊集院町飯牟礼 播種 8月10日、10月1日調査 区制 1区 16.5m² 3区制
 供試薬剤 エルサン乳剤 1,000倍 播種溝処理ヘブタクロール粉剤10アール 3kg (除く無散布)
 地上散布回数 6回